

学生コーディネーター企画

ボランティア相談室

2018/10/05~18



10月5日(金)~18日(木)※月曜日は除くの日平日
昼休み、ボランティアセンターにて、学生コーディネーターによる『ボランティア相談室』を実施しました。後期が始まってすぐの実施でしたが、6名の学生に利用していただきました。利用者の中には、ボランティア経験のある方や初めての方など、学部1年生から院生の方まで、幅広い層の方がいらっしゃいました。

『ボランティア相談室』は、「ボランティアに興味や関心はあるが、実際に行動に移せていない学生の相談に乗る機会をつくりたい」、「同じ学生という立場だからこそ相談しやすいこともあるのではないか」という学生コーディネーターの考えから生まれた企画です。

実施期間中に来室された学生には、同時期に参加者を募集している『1dayボランティア』について、過去の活動の様子や活動分野・活動先についての特徴を紹介したり、来室者の質問に答えたりしました。

○利用者の声

- ・「同じ学生目線で、ボランティア経験のある方の意見を聞き、活動前に自分のイメージと照らし合わせる事ができた。」
- ・「初めて自分以外のボランティアをする側の人の気持ちを知ることができた。」

【企画した学生の声】

~今後に向けて~

学生コーディネーター同士でも、活動内容や魅力の共有をしっかりと行い、ボランティア活動をしてみたいという学生の相談に乗れるようにしていきたいです。悩んでいる方の1人でも多くの人の手助けになり、ボランティアが身近な存在になればいいと思います。

また、新学期の4、5月には、首都大ボランティアプログラムの紹介も兼ねて、またこのような企画ができればいいと考えています。



↑学生コーディネーターが来室者の相談にお応えしました



↑ポスターも学生コーディネーターが作成しました！